

ウィークリー・マーケット・ ダイレクション (2024年10月28日~11月1日)



Amundi
Investment Solutions

Trust must be earned



“旺盛な個人消費と政府支出は、今のところ米国の経済活動を下支えしていますが、米国労働市場のリバランスが進むなか、緩やかな景気減速が見込まれます。”

モニカ・ディフェンド
アムンディ・インベストメント・インスティテュート・ヘッド

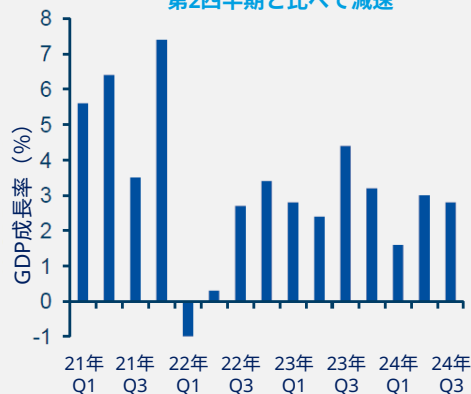
米国はソフトランディングへ

第3四半期の米国経済は予想を上回るペースで成長しましたが、第2四半期と比べると減速しました。

インフレ率は、ボラティリティの高まりが懸念されるものの、全体的には低下基調にあり、FRBの利下げが見込まれます。

欧州や英国など他の中央銀行も金融政策の緩和を進めるものと思われます。

米国の第3四半期のGDP成長率は予想以上だが、第2四半期と比べて減速



出所：ブルームバーグのデータを基にアムンディ・インベストメント・インスティテュートが作成（2024年10月31日現在）。実質GDP成長率（前期比）。

米国の第3四半期の実質GDP（インフレ調整後の国内総生産）成長率は堅調な個人消費を支えに、+2.8%と予想を上回る結果となりました。これは第2四半期をわずかに下回る水準です。今後を展望すると、ソフトランディング（緩やかな景気減速）の公算は依然大きいと当社では考えています。雇用情勢が軟化するのに伴い賃金上昇は抑えられ、結果として個人消費が圧迫される可能性があります。今後の米国にとっては、政府支出も重要な要素です。実際、政府支出や財政赤字（歳出と歳入の差）を巡る観測が、すでに債券利回りの急変動を引き起こしています。金融政策、経済成長、インフレが複合的に作用することで、米国だけでなく、欧州や英国の利回りにも影響が出そうです。インフレ率が継続的に低下するなか、各国中央銀行は金融政策を緩和するとみられ、こうした動きが一部地域の債券を下支えする可能性があります。

実行可能な投資アイデア



グローバル債券・欧州クレジット

インフレ率の低下や、欧州・英国の中央銀行の利下げを背景に、国債や質の高い欧州クレジットの投資妙味が高まる可能性があります。



マルチアセット投資でインカムと安定性を両立

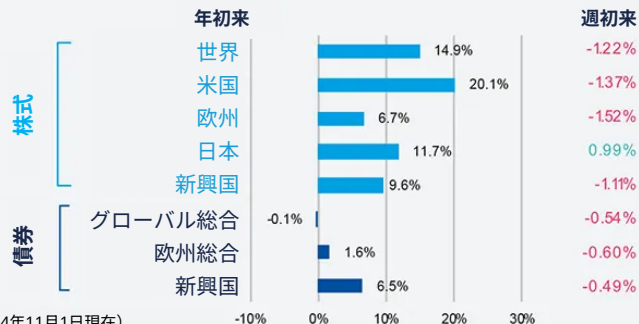
マルチアセット型のアプローチを取ることで、国債の安定性と、質の高いクレジットや新興国債券による追加リターンの可能性を両立することができます。

今週の市場動向

一部大手ハイテク企業のまちまちな決算内容を受けて、米国株式市場は下落しました。欧州株式市場も同様に下落しました。債券市場では、米国が抱える巨額の債務や財政赤字への懸念から、債券利回りが上昇しました。原油価格は、中東地域での地政学的な動きを背景に下落しました。

株式・債券市場

資産クラスの年初来、週初来のパフォーマンス



出所：ブルームバーグ（2024年11月1日現在）
各指標の補足情報については最終ページをご覧ください。

国債利回り

2年物、10年物国債利回りと直近1週間の変化

	2年物	10年物
米国	4.21 ▲	4.39 ▲
ドイツ	2.25 ▲	2.40 ▲
フランス	2.47 ▲	3.16 ▲
イタリア	2.75 ▲	3.68 ▲
英国	4.42 ▲	4.44 ▲
日本	0.46 ▲	0.94 ▼

出所：ブルームバーグ（2024年11月1日現在）
直近1週間の変化を示したものを。補足情報については最終ページをご覧ください。

コモディティ、為替、短期金利

金 (ゴールド) 米ドル/オンス	原油 米ドル/バレル	ユーロ/ 米ドル	米ドル/ 日本円	英ポンド/ 米ドル	米ドル/ 人民元	EURIBOR 3ヵ月	T-Bill 3ヵ月
2736.53	69.49	1.08	153.01	1.29	7.13	3.09	4.52
-0.4%	-3.2%	+0.4%	+0.5%	-0.3%	+0.1%		

出所：ブルームバーグ（2024年11月1日現在）
直近1週間の変化を示したものを。補足情報については最終ページをご覧ください。

各地域のマクロ経済動向

南北アメリカ



米国の個人消費が経済を下支え

米国の第3四半期のGDP成長率からは、個人消費と政府支出が堅調であったことがうかがえます。これにより、当社が予想する2024年の年間経済成長率が上振れする可能性が出てきましたが、米国経済が小幅に減速するとの見方に変わりはありません。米国経済の大部分を占める個人消費は、労働市場が緩やかに減速するのに伴い、鈍化すると予想されます。政府の財政や財政赤字についても引き続き注視していく方針です。

ユーロ圏のGDP成長率が上振れ

ユーロ圏のGDP成長率は前期比+0.4%と予想を上回りました。パリ五輪の経済効果でスペインとフランスの活動が好調だったことが背景にあります。また、ドイツがマイナス成長を回避した一方で、イタリアのGDP成長率は横ばいとなりました。今回公表されたデータは速報値ですが、国ごとの状況を見ると、個人消費が回復し始めていることが示唆されます。しかし、投資については、高金利環境が足かせとなり引き続き伸び悩んでいる模様です。

欧州



日銀が政策金利を据え置き

日銀は10月の会合で金利を据え置きましたが、依然としてややタカ派的な姿勢を示しており、12月利上げの公算が高まったと当社ではみています。日銀はまた、市場の不確実性への懸念を弱める一方で、物価目標の達成に自信を深めているようです。しかし、8月のように市場のストレスが急激に高まった場合には（可能性は低いものの）、日銀が利上げを見送る可能性もあります。

アジア



この日
に注目



11月5日

米国ISM景気指数、
インドネシアGDP、
韓国CPI

11月6日

ユーロ圏PPI、ブラジル
政策金利

11月7日

FOMC政策判断、ドイツ
貿易収支、中国貿易収支

Amundi
Investment Solutions

当資料のご使用に際し、必ず最終ページをご覧ください。

備考

ページ2

株式・債券市場（チャート）

出所：ブルームバーグ。各市場の指標として次の指数を使用しています。世界株=MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（米ドルベース）、米国株=S&P 500（米ドルベース）、欧州株=欧州 Stocks 600（ユーロベース）、日本株=TOPIX（円ベース）、新興国株=MSCI新興国（米ドルベース）、グローバル総合=ブルームバーグ・グローバル総合（米ドルベース）、欧州総合=ブルームバーグ欧州総合（ユーロベース）、新興国債券=JPモルガンEMBI グローバル・ダイバーシファイド（米ドルベース）

すべての指数はスポット価格で計算されており、手数料および税金控除前の数値となっています。

国債利回り（テーブル）、コモディティ、為替、短期金利

出所：ブルームバーグ（2024年11月1日現在）。チャートではグローバル債券はブルームバーグ・グローバル総合債券インデックス、グローバル株式はMSCIワールド（両指数とも現地通貨ベース）で示されています。

*分散投資は利益を保証するものでも、損失を防止するものでもありません。

IMPORTANT INFORMATION

This document is solely for informational purposes.

This document does not constitute an offer to sell, a solicitation of an offer to buy, or a recommendation of any security or any other product or service. Any securities, products, or services referenced may not be registered for sale with the relevant authority in your jurisdiction and may not be regulated or supervised by any governmental or similar authority in your jurisdiction.

Any information contained in this document may only be used for your internal use, may not be reproduced or disseminated in any form and may not be used as a basis for or a component of any financial instruments or products or indices.

Furthermore, nothing in this document is intended to provide tax, legal, or investment advice.

Unless otherwise stated, all information contained in this document is from Amundi Asset Management SAS and is as of 1 November 2024. Diversification does not guarantee a profit or protect against a loss. This document is provided on an "as is" basis and the user of this information assumes the entire risk of any use made of this information. Historical data and analysis should not be taken as an indication or guarantee of any future performance analysis, forecast or prediction. The views expressed regarding market and economic trends are those of the author and not necessarily Amundi Asset Management SAS and are subject to change at any time based on market and other conditions, and there can be no assurance that countries, markets or sectors will perform as expected. These views should not be relied upon as investment advice, a security recommendation, or as an indication of trading for any Amundi product.

Investment involves risks, including market, political, liquidity and currency risks.

Furthermore, in no event shall any person involved in the production of this document have any liability for any direct, indirect, special, incidental, punitive, consequential (including, without limitation, lost profits) or any other damages.

Date of first use: 4 November 2024.

Doc ID: 3996609

Document issued by Amundi Asset Management, "société par actions simplifiée" - SAS with a capital of €1,143,615,555 - Portfolio manager regulated by the AMF under number GP04000036 - Head office: 90-93 boulevard Pasteur - 75015 Paris - France - 437 574 452 RCS Paris - www.amundi.com

Photo credit: ©iStock/Getty Images Plus

MSCI Disclaimer available [here](#)

当資料は、アムンディ・インベストメント・インスティテュートが一般・参考情報の提供を目的として作成した資料を、アムンディ・ジャパン（以下、弊社）が一部翻訳したものです。当資料は、当資料に含まれるいかなる金融商品の販売や媒介を意図、または購入・売却の勧誘を目的としたものではありません。当資料は法令に基づく開示資料ではありません。当資料中に記載したアムンディ・インベストメント・インスティテュートの見通し、予測、予想意見等（以下、見通し等）は、当資料作成日現在のものであり、今後予告なしに変更されることがあります。また、見通し等や過去の運用実績を含むいかなる内容も、将来の投資収益等を示唆または保証するものではありません。当資料は、信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性について保証するものではありません。当資料に記載されている内容は、全て当資料作成日以前のものであり、今後予告なしに変更される可能性があります。当資料に含まれる情報から生じるいかなる責務（直接的、間接的を問わず）を負うものではありません。弊社の許可なく、当資料を複製または再配布することはできません。当資料中に引用した各インデックス（指数）の著作権・知的財産権及びその他一切の権利は、各インデックスの算出元に帰属します。また各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利及び発表を停止する権利を有しています。

商号等：アムンディ・ジャパン株式会社（金融商品取引業者） 関東財務局長（金商）第350号
加入協会：一般社団法人 投資信託協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

(4004170)